

## 6月定例会

陸別町議会6月定例会は、6月14日と15日の2日間開かれました。今定例会では、条例案1件、補正予算案2件、意見書案1件、その他5件を可決し、閉会しました。

### 平成28年度 各会計補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	1億2,296万円	43億8,529万円
国民健康保険事業勘定特別会計	△29万円	4億8,606万円

## 町郊外に大量の不法投棄ごみ 全町民で陸別のまちをきれいにしましょう 平成28年度補正予算質疑から

○不法投棄ごみの回収

(委託料) 104万円

**Q** 不法投棄された状況の説明と、今後の対策は。

**A** 昨年の秋、工事関係者からの通報により、町郊外の橋の橋脚の根元付近に不法投棄された大量のごみを発見した。ごみの散乱具合や、一部が土に埋まっている状況から推測すると、橋脚が完成した平成3年以降、継続して不法投棄が行われていたようだ。

ごみの種類はテレビなどの家電類、古タイヤ、プロパンガスボンベ、大量の空き缶、ペットボトル、家庭ごみなど多岐にわたる。

今後の対策は、投棄現場に警告看板の設置をするほか、町広報誌やホームページで啓発を続けていきたい。

町民の皆さんや、町内の企業・団体の協力をい

**まめ辞典**  
ごみの不法投棄の罰則は？  
法律に違反し不法投棄を行った場合は、「5年以下の懲役又は1千万円以下の罰金」となります。



▶不法投棄の現場。橋の上から投げ落としているようです

ただき、問題意識を共有し、ごみの不法投棄をしない、させないという機運を高め、町内外に発信することにより不法投棄がしづらい町づくりを目指す。

# 補正予算質疑

○陸別町農業協同組合優先出資事業 1億円

**Q** 出資額を1億円とした経緯の説明を。また、大型事業の実施や、PPP協定に対処するため、当初要望のあった2億円の出資をすべきでは。

**A** J Aの中期経営計画(平成27～31年度)と、経営内容等を踏まえ、当面1億円が妥当と判断した。

今回の出資額については、J Aとも協議済みであるが、今後、状況に変化が生じれば、そのつど判断することとしたい。

○ラコーム市姉妹友好提携交流事業(交付金) 117万円

**Q** 一般町民3名分とのことだが、選考の方法は。

**A** 参加経費のうち、個人負担の10万円を超える分を助成するが、公募し、定員を超える場合は検討する。



○陸別町子どもカフェ事業 12万円

**Q** どのような事業か。

**A** 乳幼児とその保護者、小・中学生が気軽に集い、「おやつ」づくりなどの交流をしながら、ちよっとした相談をしたり、安心してすごせる場を提供する。

月1回、「コミュニティプラザ」ぷらっと」内、まちカフエmoritioにて、平日午後の5時間程度、町内のボランティア組織により運営すること。この参加は無料、保護者からは1人300円の参加費をいただく。



○農畜産物加工研修センターアイスクリームフリーザー購入 75万円

**Q** どのように活用していくのか。

**A** オープンなど比べ使用頻度は高くないが、数年間故障中だった機器を今回更新する。研修用、研究開発用としての利用を想定している。



## まとめ辞典

### 優先出資とは？

証券取引法で定める有価証券で譲渡も可能。普通出資の2分の1を超えることはできない。

普通出資者と異なり、通常総会での議決権は無いが、優先的に配当を受け取る権利がある。

あくまで普通出資を補完するものであるため、発行者は優先出資者の同意なしに消却(解約)することができる。優先出資者は、優先出資者総会の議決を経て解約することができる。

## 第1回臨時会

5月9日に開会された第1回臨時会では、専決処分の承認を求めることについて4件、条例案2件を審議し、それぞれ承認または可決しました。

**総務常任委員会  
報告**

5月12日、陸別中学校3学年の英語授業を参観させていただきました。昨年から英語指導助手のクリストファー・ブラウンオフさんを交えた授業が行われています。

陸別町では、毎年9月に中学2年生等の希望者をカナダ研修に派遣していますが、英語を母国語とする先生から英語を教



▶ クリスさんはカナダのアルバータ州、エドモントン市の出身です。

▶ クリスさんが参加する授業では、中学校の先生はサポート役になるようです。



わった経験が生かされるであろうと期待しています。

なお、本年はラコム市で姉妹友好提携30周年記念事業が開催されます。陸別からの訪問団にクリスさんも同行してくださる予定だそうです。

今後、引きつづき調査・研究することになっています。

**条例・その他の審議結果**

件名	審議結果
<b>第1回臨時会（5/9）</b>	
● 専決処分の承認を求めることについて（町税条例等の一部改正）	承認
● 専決処分の承認を求めることについて（医療技術職員養成修学資金貸付条例の一部改正）	承認
● 専決処分の承認を求めることについて（陸別町新農業人育成に関する条例の一部改正）	承認
● 専決処分の承認を求めることについて（平成27年度 一般会計補正予算）	承認
● 陸別町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決
● 陸別町居宅介護支援事業所条例	可決
<b>6月定例会（6/14～6/15）</b>	
● 財産の取得について（除雪グレーダ）	可決
● 北海道市町村総合事務組合規約の変更について	可決
● 北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について	可決
● 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について	可決
● 陸別町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更について	可決
● 陸別町小規模企業振興基本条例	可決

# 一般質問

6月定例会では6人の議員が一般質問を行い、町政を問いました。その内容を要約して掲載します。

本田 学 議員

## 景観・環境整備について

**Q** 駅構内への花等の植栽、遊歩道などを有した新たな公園整備、市街地の国道、道々周辺へのプラントナーの設置、子ども達の参加による小中学校の緑化など景観・環境等の整備についての考えを伺う。

(野尻町長)

**A** 新たな公園整備については、今のところ考えていない。駅前、多目的広場のプラントナー設置については、商工会などの協力もいただきながら行っているが、町内の景観整備については、関係団体等の意見も聴いて進めていく。

また、ごみの不法投棄、ペットの糞の始末など、環境対策の啓発活動に力を入れる。

(野下教育長)

**A** 小学校は、寄付のあった木枠のプラントナーを利用し、花を植え玄関前に飾っている。中学校では、

P T Aの協力や学級花壇が設置されているほか、建設当時から校舎周辺の樹木なども利用し、調和した環境が保たれている。また、町内のごみ拾い活動を通じた環境教育も行っている。

今後は、保育所を含めた区域の中で更に検討したい。

## 中学校開校70周年記念事業の実施に向けて

**Q** 記念事業の実施にあたっては、資金調達や役員のなり手など困難も予想され、教育委員会との連携が重要だ。

(教育長)

**A** P T A役員を中心に記念事業の実施に向けて準備委員会の立上げについて協議が始められている。事業の内容を決めていく中で、資金については教育委員会との協議事項となると考えており、関係者とともに進めていきたい。

## ことぶき大学の運営について

**Q** ことぶき大学の事業内容、目的を伺う。

(教育長)

**A** 昨年までは、「ことぶき学級」の名称で、町内での自己研修活動が中心であったが、参加者の減少から町外の美術館、博物館などへの移動研修を多く取り入れることにし、「ことぶき大学」へ名称を改めた。少なくとも2年間は大學生として活動し、更なる上を目指し、研鑽を深めたい場合は、大学院への進学を考えている。

更に、小中学生を対象とした「ふるさと教育」の講師・協力をしていただける人材の発掘・育成を目指している。

**Q** 卒業時に渡せるよう活動状況の文集や写真集を作ってはどうか。

(教育長)

**A** 貴重な提言で前向きに検討する。

多胡 裕 司 議員



## 基幹産業の施設整備への支援を

**Q** 本町の存続にあたっては、基幹産業を守り、後継者を育てていく必要があるが、林業、建設業における大型機械の購入や商業における店舗、施設整備に多額の経費が必要となる。リースなど何らかの方策で町の支援ができないか。

(町長)

**A** 農業関係では、優良家畜導入支援事業、各種利子補給、商工業関係では、中小企業融資制度、経営安定利子補給などを行っているが、現在、各団体との情報交換を行っており、良い制度を構築していきたい。

また、職員に国の補助制度について調査を指示している。

# 一般質問

## 民間活用住宅建設 事業継続の見通しは

**Q** 民間活用住宅建設事業は、今後も継続していくのか。

(町長)

**A** 現在は、計画段階から満室になる状況で、有効に利用されていると考えているが、公営住宅の入居状況等を踏まえ、しかるべき時に判断しなければならない。

## 町営住宅に風呂の設置を

**Q** 緑町に風呂がない町営住宅があるが、町で設置することができないのか。

(町長)

**A** 建設当時は家賃を低くできる低所得者向けとして風呂を設置しなかった。現状としては、風呂がないため入居が敬遠されているが、平成36年度以降建て替えの計画があり、空屋となっている住宅のうち、2戸程度は設置が可能と考えている。

## 住宅への助成について 考えを伺う

**Q** 移住、定住対策として、住宅の新築、改築、中古住宅購入などに助成する考えはないか。また、町有地を宅地分譲できないか。

(町長)

**A** 現在、各市町村の助成方法を調査、研究中であり、本町にあつた方法を考え、示したい。新築・

改築の助成、高齢者用の住宅などの検討を職員に指示している。

宅地に適した町有地はないが、今後確保されれば、そのつど他の用途を含め利用方法を考えていく。

## 久保広幸 議員

### まちづくりを提案する

**Q** まちの将来像や公共施設の整備計画、土地利用の方法などは、町の総合計画に基本方針を示し進めなければならない。

介護保険事業の長期的な計画、利別川周辺の遊歩道、森林公園等の整備を行うウオーターフロント構想、家畜糞尿のバイオマスエネルギー利活用方法などを盛り込むことができないか。

(町長)

**A** 総合計画は3年毎に見直しされるが、今年度、9月定例会に改正案を提案する予定となっている。

介護保険事業の計画につ

いては、地域包括ケアシステム推進会議を頂点とした検討会議で協議・検討し、保健医療福祉サービス検討委員会に諮問のうえ策定される。

森林公園については、現在あるものを維持管理し、新規のものは検討していない。利別川の築堤工事は災害防止の観点から行われたもので、遊歩道整備はなじまないものと考えている。

家畜糞尿については、堆肥舎の容量や完熟堆肥がうまくできないなどの問題もあり、総合計画に入れたい。昨年から家畜糞尿を原料としたバイオマスプラントの調査を酪農畜産クラスター協議会にお願いしており、その結果を待ちたい。



▶ 6月15日に、陸別中学校の生徒が傍聴に来てくれました。午前中は3年生です。



▲ 完成した利別川の堤防

# 一般質問

## 新規就農者の育成と 支援の考えは

**Q** 新規就農者が営農を始めるに当たっては、農業後継者と比べ、施設や農業機械、家畜の購入などに多額な投資が必要になる。総合戦略では年1組の新規就農者を目標にしており、営農が続けられるよう最大限のサポートが必要ではないか。

(町長)

**A** 関係機関が、就農先や本人の資金力を考え、負担を少しでも抑える努力をしているが、これまでの助成制度に加え、施設整備への助成などの方策を検討していく。

## 雇用確保に向け 労働者の処遇改善を

**Q** 各業界共に労働力確保が深刻な状況にあり、雇用の確保と定住化に向け事業者に対して交付される地元雇用促進事業のほかに、労働者の給与など処遇改善

のための政策が必要ではないか。

(町長)

**A** 地元雇用促進事業は2年間で41人の利用があった。労働者の給与については、雇用側と労働者側の問題であり、町から指導ということにはならない。農業に従事する人材を見い出すため、大学生が農業体験をしながら合宿するモデル事業を予定している。

## 愛の鐘の 放送難聴地域対策は

**Q** 5年をかけて愛の鐘が更新される予定だが、災害時等に備え、放送が聞こえない地域に居住している方や高齢者世帯のために戸別受信機を設置することができないか。

(町長)

**A** 戸別受信機の設置も有効な方策のひとつと考えるが、今年度、放送が届く範囲の調査を行うので、その結果を待って、効果的、

効果的な方策を検討する。

谷 郁司 議員

## 災害に備え 防災計画の見直しを

**Q** 施設入所者など弱者への避難対策を計画に盛り込む必要があるのでは。

(町長)

**A** 7月に予定している防災会議において、被災時の要支援者への対策、福祉避難所の設置、平成29年度に実施を予定している防災訓練の内容について協議する予定となっている。

**Q** 降雨量による災害対応の基準を設けるべきでは。

(町長)

**A** 気象情報の発表に際しては、注意報が時間当たり25ミリ、警報は平坦地で3時間当たり70ミリ、平坦地以外は、時間当たり40ミリメートルとなっている。

土砂災害、洪水など、この情報や状況によって職員

や協定締結団体の協力により巡視を行うことになる。

**Q** 斗満川に雨量観測所がなく設置すべきと考えるが。

(町長)

**A** 災害の歴史からも必要性は感じる。

**Q** 直下型地震や火山噴火への対応、災害時における市町村間の連携、応援態勢、物資の支援などを計画に載せてはどうか。

(町長)

**A** 専門家等の意見も聴きながら更に内容の濃い計画にしていきたい。

**Q** 泊原発の事故等による放射能被害に備え、線量計を準備しておく考えはないか。

(町長)

**A** 必要性を含め調査していきたい。

防災グッズの  
点検と確認を!



# 一般質問

渡辺 三義 議員

## 新たに公園の整備を

**Q** 新町1区周辺の利別川改修が完了したこともあり、陸別橋下流の河川敷周辺を公園として整備できないか。

**A** (町長) ご提案の箇所は私有地であり、町内に適地がなく、新たな公園整備は考えていない。



▶午後からは1年生・2年生です。この傍聴の体験を参考に、後日、模擬議会の授業が行われました。

## 新町11号線の改修を

**Q** 利別川築堤に沿う町道新町11号線の改修計画を伺う。

**A** (町長) 町有地ではないため、本格的な改修は困難であるが、路面の凹凸などは補修したい。

山本厚一 議員

## パークゴルフ場の木、花の管理を伺う

**Q** コース内の樹木が枯れていたり、花のプランターが設置されていないが、どう整備していくつもりか。

**A** (教育長) 年間3千600人程度の利用があり、コース内の芝刈り、リーチハウスの管理、樹木の殺虫、殺菌などは委託で実施している。しらかばコース内には、以前、花が置かれていたが、プランターの老朽化、プレーヤ草刈りに支障があるなど

▶ボール止めを兼ねていたビャクシンも枯れてしまったものが目立ちます。



の理由により現在は設置していない。コース内の立ち枯れた樹木については伐採し、今後の整備については、利用者などと相談して進めたい。

## テニスコートの管理運営は

**Q** 利用者からコートが柔らかいとの意見もあるが、現状認識と今後の管理運営方法を伺う。

**A** (教育長) 4面のうち、主に2つのコートがテニス用

1面は野球少年団、1面は一般解放用としている。

コートの転圧は、建設業協会の地域貢献により年1回行っていたらいいが、ラインテープの貼り替えなどとあわせて利用者の意見を聞くことにしたい。

年間200人程度の利用となっているが、町外者の利用についてもニーズを把握していく。

## 高齢者交流センターの駐車場について

**Q** 高齢者交流センターは多くの町民が利用しているが、花壇を移動するなど駐車場の面積を増やすことができないか。

**A** (町長) 花壇については要望によって設置された。撤去して駐車スペースにしても角地であることから安全上問題もあり、中央駐車場の利用をお願いしたい。



## 町議会議場で中学生の模擬議会を実施 6/27



▶ 2年生の代表は4名。答弁するのは町職員です。



▶ 各学年の代表者が議員席から質問しました。1年生の代表は5名。



▶ 3年生の代表は5名。最上級生らしいしっかりとした質問でした。



▶ 町長も答弁します。議員は傍聴席で見学しています。

### 議会の動き

#### 【5月】

- 9日 議会運営委員会 第1回臨時会
- 総務常任委員会
- 産業常任委員会
- 総務常任委員会 (中学校英語授業視察)

#### 【6月】

- 10日 議会運営委員会
- 14日 6月定例会
- 総務常任委員会
- 産業常任委員会
- 議員協議会
- 15日 6月定例会
- 議員協議会
- 議会運営委員会
- 27日 中学校模擬議会 (議員は傍聴参加)

#### 【7月】

- 5日 議員研修会 (札幌市)
  - 6日 議会運営委員会
- 次回の定例会は9月に開催されます。  
詳しい日程等は議会事務局にお問い合わせ願います。皆さんの傍聴をお待ちしております。

### 意見書案

6月定例会で1件を可決し、関係機関へ、その実現を要請しました。  
○地方財政の充実・強化を  
求める意見書



**町長の声を議場に**  
 請願(陳情)は国や町などに対しての要望を文書で提出するもので住民の権利として保障されています。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

### 陸別町議会 ホームページのご案内

一般質問の録音を聞いたり、会議録などの閲覧ができるようになりました。

【陸別町議会ホームページ】  
<http://www.rikubetsu.jp/gikai/>